

# 上智大学英語学科同窓会 会報

## ◀S·E·L·D·A·A▶ No.1

昭和59年5月10日 発行

上智大学英語学科同窓会  
東京都千代田区紀尾井町7-1  
上智大学英語学科事務室氣付

### Sophia English Language Department Alumni Association

#### 英語学科同窓会設立される

昨年、わが上智大学英語学科は創立25周年を迎え、去る12月3日、記念式典が盛大に催された。

式典では、ニッセル学科長（当時）の感動的なスピーチ、ファーザーフォーブス・メモリアルルーム基金の贈呈、退官教授への記念品贈呈などの式次第が、莊厳な雰囲気のうちに進められた。

引き続き開催された同窓会設立総会において、準備委員会が約1年かけて起草した「上智大学英語学科同窓会会則」、および「同 細則」が満場一致で承認され、ここに上智大学英語学科同窓会は正式に設立された。

この後、初代会長の選出にうつり、38年卒業の鈴木達也氏が選出された。

総会に續いて行われた記念パーティーでは、先生方、職員の方々をはじめ、卒業生、在校生が一体となって楽しい一時を過ごした。

#### 御挨拶

上智大学英語学科同窓会  
会長 鈴木 達也

創立25周年を機に、外国語学部英語学科の卒業生に、その母体である文学部外国語学科米語専攻卒業の諸先輩の参加をいただき、英語学科同窓会が設立されました。

一昨年（57年）の10月から11月にかけて、Nissel先生の呼び掛けのもとに、38年から57年までの各年度の卒業生有志の懇談会が開かれました。そこで外国語学部英語学科創立25周年記念行事と英語学科同窓会設立の話がまとまり、およそ一年の準備期間を経て、昨年12月3日に、創立25周年記念式典、同窓会設立総会、そして記念パーティーが開かれました。

この英語学科同窓会設立のために、最初の呼び掛けをしていただき、更に設立までの間物心両面にわたり御援助をくださったNissel先生に厚く御礼申し上げます。また、この1年間、熱心に準備をしていただいた38年卒から57年卒の準備委員の皆様、および当日裏方として活躍した英語学科会（SELF）の現役学生諸君にも深く感謝いたします。

創立以来25年を経ますと、英語学科の卒業生も3000を越す人數となり、商社、金融、製造、航空、放送出版、教育をはじめとして、実に多岐にわたる分野で、また専門の英語から離れた分野においてもめざましい活躍をされています。同窓会設立を機に、こうした各分野で御活躍の卒業生の交流の輪を広げていきたいと思います。

設立1年目の今年は、まずfinancialな基礎を固めることに力を入れながら、次の様なactivitiesから始めたいと思います。

- (1) 会報の発行
- (2) 今年3月に退官されたMcKechnie 先生の記念講演（7月7日）  
さらにMcKechnie 先生にお願いして、定期的なSeminar を計画
- (3) 英語学科教職員、卒業生およびその家族を対象にしたfamily party

#### (4) 野口記念奨学金の管理・運営

初年度はあまり大風呂敷を広げず、地道に基盤を固めることから始めたいと思います。定期的なSeminarについては、家庭に入って、英語から離れてしまった女子卒業生の皆さんに参加できる形式のものも考えております。皆様の御意見御要望を事務局までお寄せ下さい。副会長、常任委員と共に、微力ながら本会の発展のために最善を尽くして行きたいと思います。

### 同窓会設立に寄せて

上智大学英語学科同窓会幹事会議長  
33年卒 山本 哲生

実のところ卒業以来26年、オールソフィアンの集いに2度、昨年の卒業25周年銀祝式典出席を併せ、卒業以来大学へ顔を出したのは3~4度しかありませんでした。昨年末、本会が設立され、総会が開かれましたが、同期出席者は私も含めゼロ。その私がこの度幹事会の議長を引き受けました。

私自身大学への関心が薄い訳ではなく、折りに触れて学生生活をなつかしく想い出し、その後どんな風に変わっているか行って見たいとは思うものの、当時の諸先生方はほとんど去られ、友人に会える心当たりもなく、何となく顔を出す機会がなかったのが疎遠の理由でした。

この度会長ほか役員の方々の大変な御尽力により本会が生まれ、私自身これでようやく大学へ顔を出すきっかけができたと喜んでおります。先日の幹事会においても私同様の感想をもらしておられた諸兄も多かったことから、何はともあれ、本会がそのために活かされるなら、目的の大半を達したものと思います。

今後本会は種々のセミナーを始め、家族も参加してのファミリー・パーティー、在校生との交流等の催しを企画しております。

同窓の皆さん、本会の運営につき、どしどし御意見、御感想を御寄せ頂き、また行事にはふるって御参加頂き、我々自身の楽しい会として発展させていこうではありませんか。

各年次で幹事に選出されたのは次の方々です。

32年	森 哲夫	草野 正策	33年	山本 哲生	渡辺 宏
34年	井籠 重慶	小林 康司	35年	草薙 裕	神谷 尚佳
36年	筒井 義人	中村 輝久	37年	長谷川 幹夫	犬飼 研介
38年	石山 輝夫	長谷川 真弓	39年	井波 明夫	関口 祥子
40年	石川 雅弥	藤井 桂子	41年	博展秀	鐘ヶ江 弓子
42年	小島 二宏	丸山 正子	43年	木正雄	篠崎 多由美
44年	小笛 征太郎	深田 博子	45年	藤村 和志	菊池 良江
46年	田岡 信雄	高垣 千恵	47年	遠植 村仁	九鬼 咲子
48年	笠島 準一	河野 ナナ	49年	松高 輔	児島 真弓
50年	川俣 善雄	安藤 裕子	51年	西野 哲	黒田 真りよ
52年	柳瀬 和明	石井 美保	53年	内村 直友	坪井 美穂
54年	鵜浦 裕	岡田 敦子	55年	宮坂 聖一	
56年	金子 茂雄	清水さゆり	57年	坂中 寛	
58年	松本 曜	坂上嘉津子	59年	西村	

## 第1回定例幹事会報告

### — 昭和59年度活動計画、予算案、承認される —

1月28日(土)午後3時より、上智大学9号館359教室にて、第1回定例幹事会が開催された。この幹事会は、昨年12月3日の同窓会設立総会にて選出された鈴木達也会長の招集により行われたものである。本幹事会では、鈴木会長指名の副会長、常任委員、および昭和59年度活動方針、予算案等が承認され、いよいよ同窓会1年目が本格的にスタートされることとなった。討議、承認された議題は下記の通り。

#### 1. 幹事會議長選出

昭和33年卒山本哲生氏が幹事會議長として選出された。

#### 2. 副会長及び常任委員の承認

会長より選出された次の7名が副会長及び常任委員として承認された。(敬称略)

副会長	41年卒 鈴木 稔子	47年卒 吉田 研作
	49年卒 鈴木 博文	(事務局長兼務)
常任委員	49年卒 橋場 裕子	50年卒 辻山 雅弘 (会計委員)
	52年卒 辻山 博子	54年卒 石田 隆司
	55年卒 安田 成喜	59年卒 斎藤 資晴

#### 3. 名誉会員の推薦と承認

吉田副会長より下記の方々が名誉会員として推薦され、承認された。(敬称略)

上智学院理事長	森脇 隆夫	上智大学学長	柳瀬 陸男
外国語学部長	川田 侃	上智大学元学長	ヨゼフ・ピタウ
ソフィア会会长	渡辺 慎介		

#### 4. 推薦会員の承認

12月3日及びそれ以降に申し込みのあった5名の方々が常任委員会から推薦会員として推薦され承認された。

#### 5. 昭和59年度活動計画・予算案の承認

鈴木博文副会長より、次の通り昭和59年度の活動計画の説明があった。

<年間行事>	<年間予算>
5月27日 オールソフィアンの集い (ガーデンに同窓会のテーブルがです)	支出の部 1. 準備委員会、記念式典 315,054 円 2. 名簿作成 1,358,925 3. 会報 200,000 4. 郵送料 245,000 5. 懇親会補助費 100,000 6. 常任委員会運営費 50,000 7. 事務局運営費 150,000 8. 幹事会運営費 100,000 9. 予備費 141,021 2,660,000 円
7月7日 マケックニー先生 特別講演会	
11月10日 ファミリーパーティー (予定)	
この他に、7月に在校生向け就職ガイダンス、10月には「同窓会会報第2号」を発行予定。	収入の部 1. 入会金 (850名分) 850,000 円 2. 会費 (同上) 1,700,000 3. 寄付他 110,000 2,660,000 円

~~~~~  
特別講演会のお知らせ  
~~~~~

御存じの方も多いのではないかと思いますが、36年間英語学科で教鞭をとってこられたマケックニー先生が昭和58年度限りで本学科を定年退職いたしました。先生は、昭和59年4月1日をもって本学名誉教授になられます。つきましては、先生の名誉教授就任を祝って先生に御講演をお願いし、引き続き簡単な茶話会を下記の要領で開催いたしますので、多数御参加下さいますよう御案内申し上げます。

主催： 上智大学英語学科同窓会 (SELDAA)  
上智大学英語教員研究会 (ASTE)  
演題： THIRTY-SIX YEARS AT SOPHIA (英語)  
日時： 昭和59年7月7日(土) 3時～5時  
会場： 上智大学8号館209教室  
会費： 1,000円 (茶話会費)

※茶話会は講演会に引き続き上智会館で開催いたします。

=====  
S T P を御存じですか?  
=====

S T P (Summer Teaching Program) とは、上智大学英語学科会が主催し、7月下旬から8月初旬にかけての夏休みの1週間を使って、中学生に「英語の楽しさ」をわかってもらうという企画です。今年で15回目を迎えるS T Pは1970年に始められ、現在では全国4地域（北海道室蘭市、石川県小松市、山口県小野田市ならびに下関市）にわたり、300名を越える中学生、100名を越える英語学科生が参加しており、中学生にとっても大学生にとっても大変意義深い企画となっております。

さて、現在S T Pでは規模拡大のため、新たに開催受け入れ地域を捜しています。1校または近接数校から中学生を集めて、午前9時から午後3時まで、学校で学習する文法事項の復習に加えて歌やスicketやゲームなどを使い、また、中学生と大学生の交流を深めるためのレクリエーションもおりませながら、学校とはひと味違ったユニークな授業を行えるものと思います。

この企画に諸先輩方の御協力をお願いできませんでしょうか。なお、詳細は下記までお問い合わせください。

英語学科2年 野堀 史子 (のほり ふみこ)  
〒213 神奈川県川崎市宮前区有馬 5-6-10  
Tel. 044(853)0031

常任委員会からのお知らせ

英語学科同窓会会報 SELDAA 第1号をお送り致します。この第1号は、同窓会の設立について会員の皆さんによく知っていただくために、とりいそぎ編集致しました。秋に第2号を予定しておりますので御期待ください。

※会費のお振り込みは下記までお願い致します。

東京銀行銀座支店 普通 0541095 上智大学英語学科同窓会  
入会金 1,000円 年会費 2,000円 (できれば3年分 計7,000円)